

【転換期の丑年】……鈴木

明けましておめでとうございます。
新年を迎えお喜び申し上げます。今年も、どうぞよろしくお願ひ致します。



さて今年は、昨年から引き続き新型コロナがどうなっていくのか、特に県内も異常に増えているのでどうなるのか…、日経平均の昨年末終値が、年末の株価としては1989年以來31年ぶりの高値となりましたが、はたして今年はどうなるのか…、今後の生活はどう変わるのか…。いろいろな不安が山積みです。

今年の干支は「辛丑」(かのとうし)です。辛の「草木が枯れている様子」から丑の「新しい芽が出ている状態への移り変わり」を、辛丑は表しているということです。そのため2021年は、「転換期」となる年ということで、是非ともコロナが新たな転換期(収束期)を迎えることを期待したいです。そして今年も個人的な目標として、例年の事ですが健康維持を心がけたいと思います。2年前から飲み続けている悪玉コレステロールの撃退を引き続きやっていきたいと思っています。

また、コロナが収束の兆しを少しでも見せれば、昨年延期になった前職場仲間達との旅行、そして孫達三世代での長期お泊り旅行と思っていますが…。

昨年一度も出来なかったゴルフ(コロナの影響で)を、楽しく同級生と廻りたいと思います。プロ野球観戦(今年こそは日本一を味わいたい)も、可能なら今年ドームへ行きたいと思っています。

最後になりますが、今年もギューギュー(三密)を避け、モー今年もコロナも収まって、ギュー(牛)っと中身の濃い一年にしたいものです。そして、うししっと笑える嬉しいこと、楽しいこと、幸せなことが牛牛(ギューギュー)に詰まった良い年になることを願ひ、挨拶に代えさせていただきます。

今年も一年間サンフェをどうぞよろしくお願ひ致します。

【新たな挑戦】……小倉

謹んで新春をお祝ひ申し上げます。

年も改まりましたが、未だに新型コロナウイルスの拡大が収まらず、心底から新年を祝う気持ちになれないところが正直な気持ちでした。でもそうは言ってもらえません。多くの物事が一変し従来の常識や当たり前が通用しない今、これから先を考えていかなければなりません。事ある出来事、きっかけは何かを教えてくださいるように思います。



今年の目標「一本化」でもありますように、事務所でも二人の仲間がいよいよサンフェにも加わり、更に励みになっております。二人も長年過ごしてきた職場を離れ、一から他への事務所慣れないことも重々あると思いますが、得られるものに着目し、いくつになっても新しい事を覚えるのは大切であります。自発的になり視野が広がるし、人との繋がりも増え新たな自分を発見出来、新しい成長になると思います。私も一年前に経験してまだまだですが、このコロナ禍もそうでなかったとしても、これからは前向きな姿勢このような相手のことも考え、人を大切にすることや、挑戦する気持ちは大切であると思います。

またデジタル化が急激に進む時代になってきましたので、こちらもしっかり勉強していきたいです。

【新年を迎えて】……手塚

新年おめでとうございます。

さて今年はどうなる年になることでしょう。

昨年発生した新型コロナウイルスがさらに猛威を振るっている今日です。このままでは感染は増えつづけ医療崩壊は招く、経済は滞り失業者が増える生活困窮者が後を絶たないという状況になりつつあります。

我らが栃木県もここ数日感染者が大幅に増え人口割合からすると感染率は全国トップ3と非常に危険な状況を迎えています。

県の指導者はいったい何をやっているのかと声を上げて言いたいところです。



政府は国民に対してマスク着用、3密は避ける、アルコール消毒、ソーシャルディスタンスを保つと注意喚起を促すだけでそれ以外に打つ手は無いのでしょうか。

発生当初であれば仕方ないところですが、もう1年経つのに打つ手がないように見受けられるのは如何なものかと思います。

さて話は変りまして2021年日本経済の見通しです(大和総研グループより)

2021年の実質GDP成長率は+2.3%の見込みである。新型コロナウイルス感染拡大防止策が国内外で継続されるとの想定の下、前年の落ち込み(▲5.3%の見込み)からの回復は緩やかになるだろう。需要項目別に見ると、個人消費と輸出はプラス成長が見込まれるものの、前年の落ち込みを埋めるには至らない。設備投資と住宅投資は小幅に減少する見通しである一方、公需はプラス成長が続くとみられる。

2021年の景気回復を後押しする主な要因は、①緩和的な財政・金融政策の維持、②グローバルなIT市況の改善、③米国におけるバイデン政権の発足、④在庫調整の進展、⑤東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催、の5つあると考えられる。

感染状況次第では、景気が上下に大きく振れる可能性がある。そこで、緩やかな景気回復を見込むメインシナリオに加え、有効なワクチンが2021年後半から急速に普及する「ワクチン普及シナリオ」と2021年に日米欧で二度の感染爆発が発生する「リスクシナリオ」を作成した。ワクチン普及シナリオの実質GDP成長率は2021年に+2.9%に高まり、2022年には4%を超える見通しである。一方、リスクシナリオでは▲0.4%まで悪化し、2年連続のマイナス成長が見込まれる。

関与先の皆様のご発展を心よりお祈り申し上げます。皆様のお役にたてます様に精進致しますので本年もよろしくお願ひ申し上げます。

【ご挨拶】……佐藤

はじめまして・・・9月より入社し、初めてサンフェに登場させていただくこと



になりました佐藤美恵子と申します。経理の仕事は何十

年もしてきましたが、時代の流れには、なかなか乗れないといつくづく思い知らされる年代の私です。

顧問先の皆様に寄り添い微力でもお力になれるよう日々精進して参りますので今後ともよろしくお願ひ致します。

去年はオリンピックが延期となり残念な年でした・・・というのも日本で開催されるのは私にとって二度目のことでした。はたして今年・・・。

今年こそは良い年になればいいなど、期待と不安。でも、ちょっぴり希望も持って仕事も頑張っていきたいと思っています。

【ご挨拶】……大和

新年あけましておめでとうございます。

昨年9月から当事務所で世話になっております大和と申します。今年の新年は例年になく、心穏やかに過ごすことが出来たお正月でした。

こんな穏やかな気持ちになれる日が来るなんて思えない程去年は私自身、今迄に味わったことのない波乱に満ちた一年でした。

正直コロナの事は二次三の次になる位毎日が辛く、視界に映る景色がグレーに染まっていて季節感も感じられない程でした。そんな状況だった中、多くの方々からの温かいお心遣いで失業の危機を救って頂き、当事務所と出会えることが出来ました。人により突然断ち切られた縁でしたが、また新しい縁を結んでくれ、それを後押ししてくれたのも人でした。

人の温かさに触れ、心が救われた一年。今年の干支「丑」は、十二支の中で最も動きが緩慢で歩みが遅いということで、「先を急がず一步一步着実に物事を進める事が大切な年」だそうです。今の私、そして年女である私には、ピッタリの年だと感じました。地に足をつけ、心にゆとりを持って一年を過ごせていたらと思っています。

最後になりますが、今年一年が皆様にとって穏やかに過ごせる年になりますよう心から願っております。今後とも宜しくお願ひ致します。

